

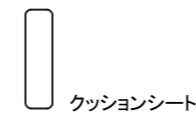
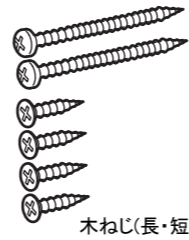
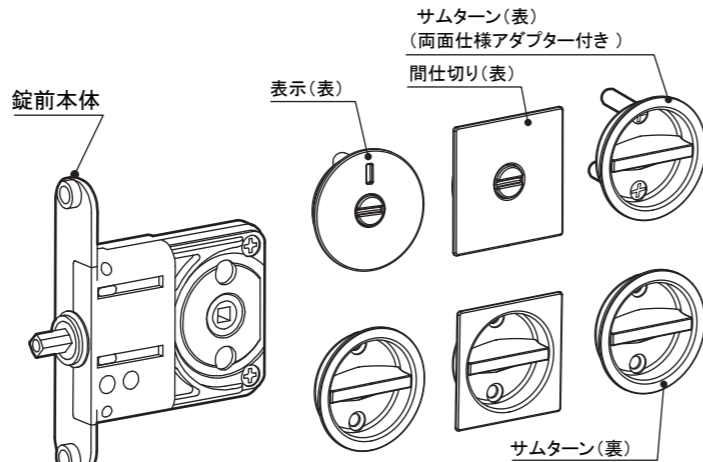
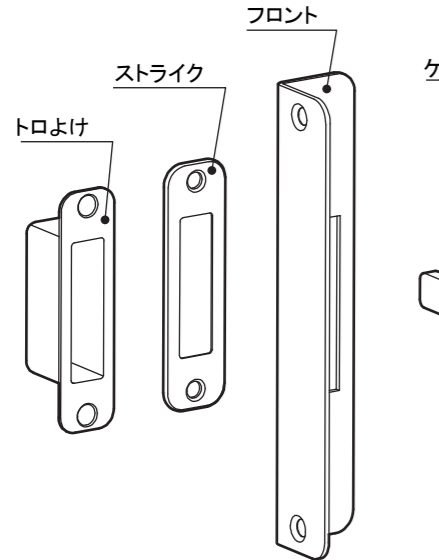
KY-17/18

当製品は、扉厚対応を角芯とネジ長さにて対応しています。下記説明図を参考に適正な部品を選んで施工してください
※対応扉厚33~42mm

アウトセット引戸錠・セット内容と各部の名称

KY-17/KY-18

対応座(KM-17/KM-18)



KY錠を戸先側に設置する等、錠のデッドボルトが出た状態で扉を閉めた際に枠へ接触する恐れのある箇所へ貼ってご使用ください。

サムターン両面仕様専用 取付けねじ:極短(L=5mm)
※サムターン両面仕様アダプターを組立てる為に使用。

サムターン両面仕様専用 取付けねじ:短(L=10mm)
※サムターン両面仕様の扉厚33mmのみに使用。

扉厚:33~35mm用 取付けねじ:中(L=15mm)
※サムターン両面仕様の取付け時は、扉厚34~38mmで使用。

扉厚:36~42mm用 取付けねじ:長(L=22mm) サムターン両面仕様ねじ:長(L=20mm)
※サムターン両面仕様の取付け時は、扉厚39~42mmで使用。

扉厚:33mm用 角芯:短(L=22mm)

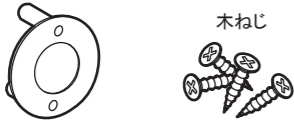
扉厚:34~38mm用 角芯:中(L=27mm)

扉厚:39~42mm用 角芯:長(L=32mm)

角芯は適切な長さを選んでご使用ください。

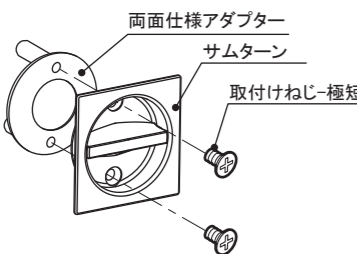
- 指定より角芯が短い場合~接続不足にてサムターンが空転し、施・解錠が出来なくなる恐れがあります。
- 指定より角芯が長い場合~錠セットがガタついたり、角芯の圧迫により錠の動きが悪くなる場合があります。

両面仕様アダプター
(サムターン両面仕様専用)



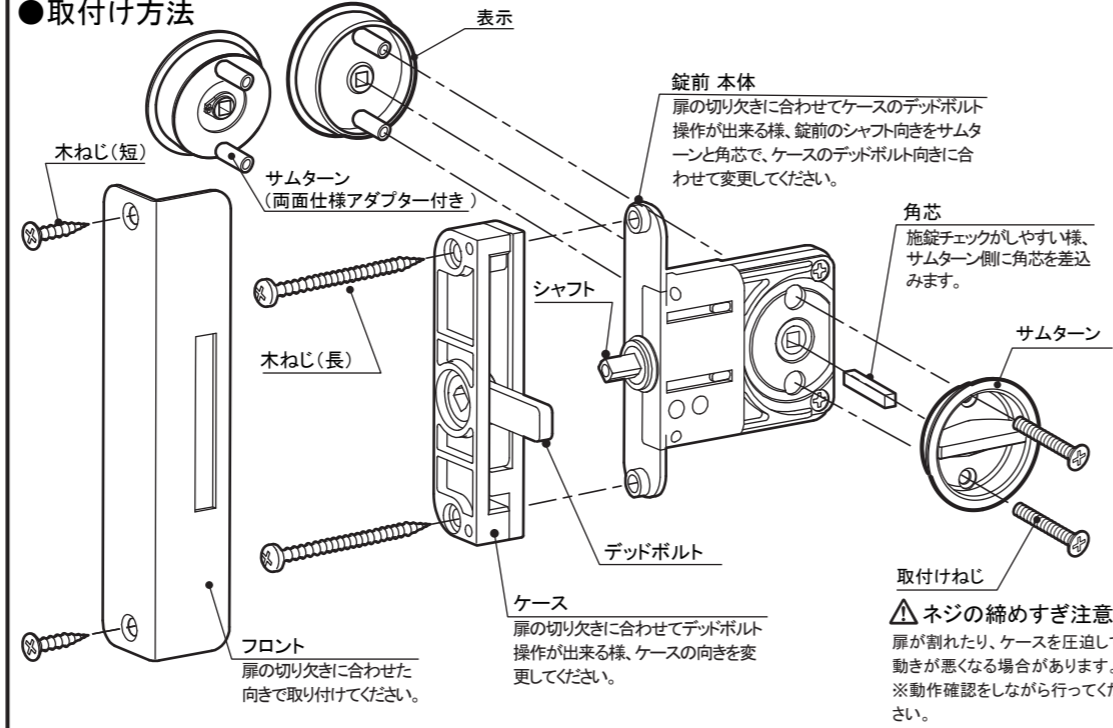
●サムターン両面仕様の組立て方法

サムターンの裏側にアダプターを下図の様に重ねあわせて、付属の取付けねじ-極短(一番短い皿ネジ)2点にて組付けます。組付けが出来たら必ず、サムターンを回して作動を確認してください。



※サムターンは両面共に同じ物ですので、どちらにアダプターを付けても構いません。

●取付け方法



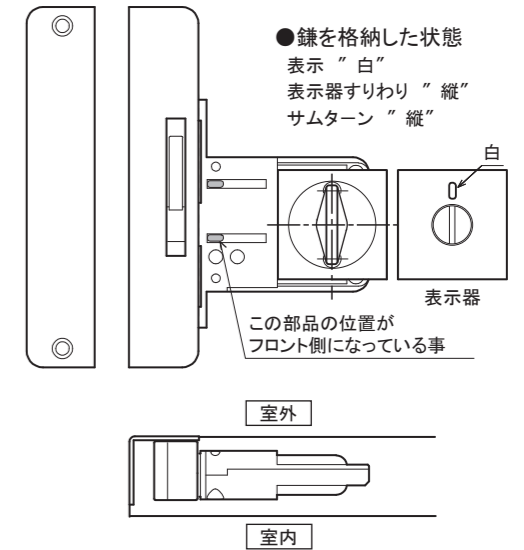
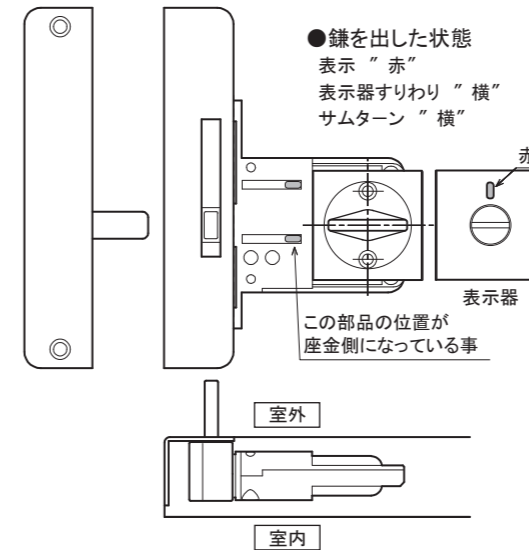
錠前本体
扉の切り欠きにに合わせてケースのデッドボルト操作出来る様、錠前のシャフト向きをサムターンと角芯で、ケースのデッドボルト向きに合わせて変更してください。

角芯
施錠チェックがしやすい様、サムターン側に角芯を差込みます。

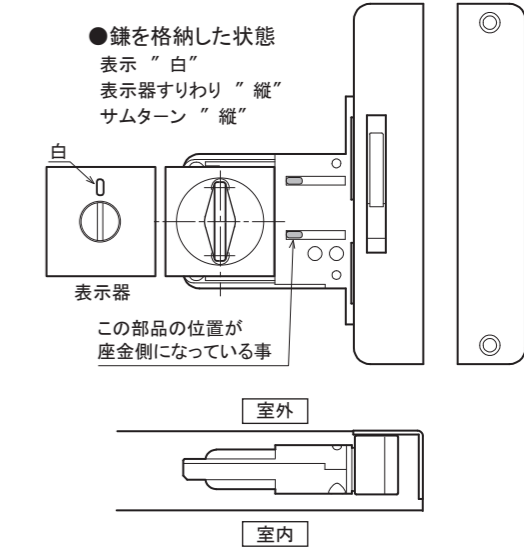
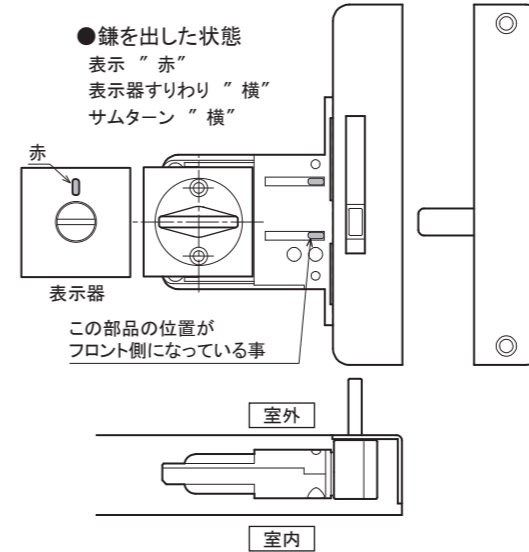
▲ネジの締めすぎ注意
扉が割れたり、ケースを圧迫して動きが悪くなる場合があります。※動作確認をしながら行ってください。

表示器取付位置 ※デッドボルト向き(室内・室外)は、扉側と枠側の切欠き向きにより逆勝手対応可能

左勝手扉の場合



右勝手扉の場合



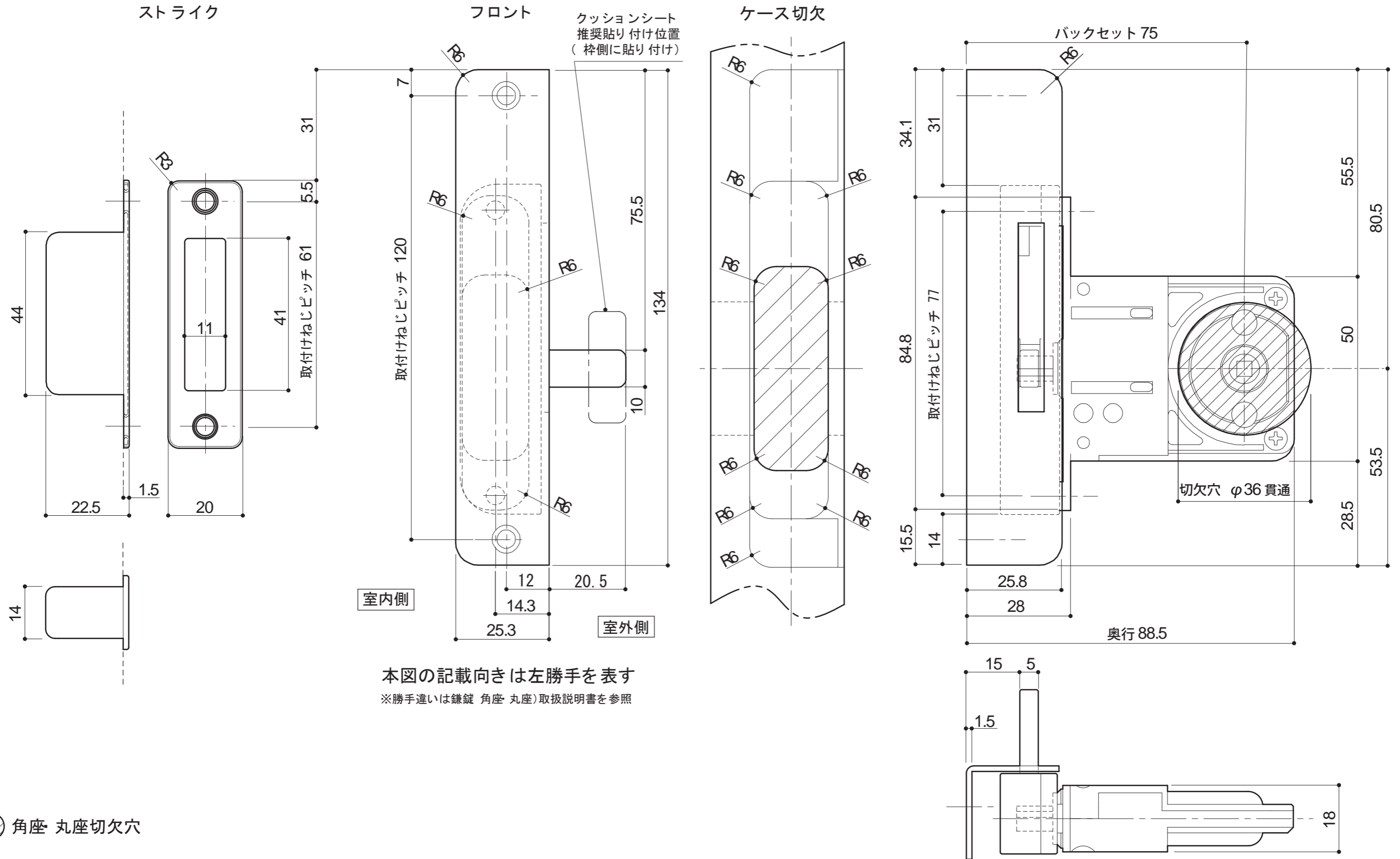
▲注意

- 取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。
- 施錠状態(デッドボルトが出た状態)のまま扉を閉めないでください。デッドボルトが枠に当たって 枠や製品が破損する恐れがあります。
- 商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡ください。
- 屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損し やすくなりケガをするおそれがあります。

お手入れ方法について

- レバーハンドルのお手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤(5~10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

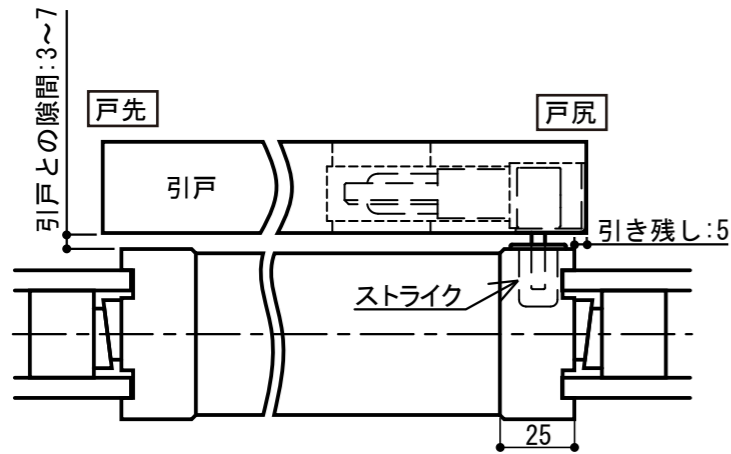
アウトセット引戸錠対応座(KM-17/18)



扉横断面図

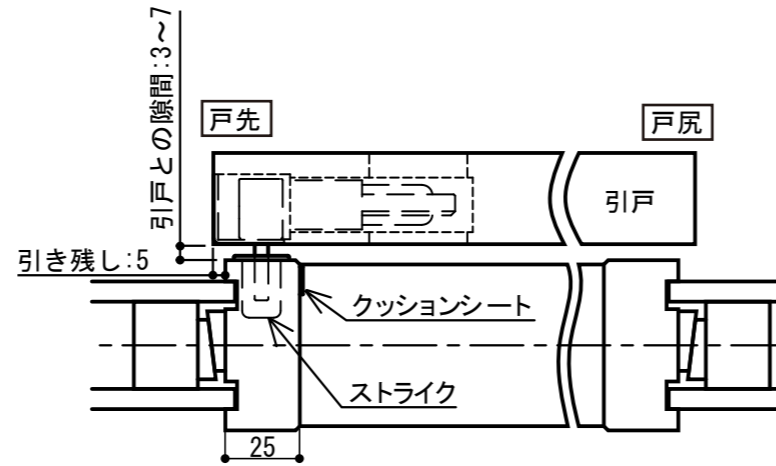
KY錠を戸尻側につけた場合（推奨）

クッションシートを取り付ける必要はありません。



KY錠を戸先側につけた場合

デッドボルトが出ている状態で扉を開閉すると
枠と干渉し傷をつけてしまう恐れがあるため
クッションシートを取り付けてください。



製品寸法図

